



えがお大東っ子

第2号

「英語大好き！」

小学校外国語活動

ヒトデ。英語では？・・・形が星に似ている海の生き物で・・・「わかった！スター☆フィッシュ。」「セミは英語で何て言うの。」「外国の人としゃべってみたい。」

小学校外国語活動では、コミュニケーション活動等を通して楽しく外国語（英語）や外国の文化に慣れ親しむ活動をしています。（5，6年生対象。今年度は年間20～35時間程度。来年度からは年間35時間実施。）担任の先生も52インチテレビや英語ノートを使い、楽しい授業づくりに一生懸命です。さらに子ども達にとって楽しみなのが、AET※の先生との授業。（大東市では8中学校区でアメリカ、カナダ、イギリス出身の計8人のAETが活躍中。）「英語大好き！」子ども達の元気な声が教室に響いています。



※AET…中学校の英語授業や小学校外国語活動授業の補助として、英語指導を行う外国人講師のこと。



Daito 学校園めぐり NO. 2

深野中学校

自らの可能性を最大限
伸ばすことをめざして

生徒数：597名
校長：齊藤 政隆



他の人の話を『よく聴くこと』、物事の本質を『よく見つめること』、人に左右されず自分で『よく考えること』を大切にして、健康で実行力のある生徒を育てたいと考えています。3年間で一人ひとりの生徒に大きく成長してもらうために、学力の定着を基盤として、生徒会活動・部活動・各行事などで、「生徒が主体となった活動」の推進を図っています。

- ① 学力向上（少人数授業・朝の学習・放課後学習等）
- ② 生徒指導（生活リズムの確立・内面に迫る指導等）
- ③ 情報発信（HPの充実・家庭学習の手引き等）
- ④ 生徒活動（各種ボランティア・あいさつ運動等）



ブログ形式の
ホームページアドレス

<http://schoolweb.ne.jp/daito/fukono-j/>

南郷中学校

生徒数：522名
校長：西岡 斉

「自ら学び、共に学び合う生徒の育成」

—読解力を育む指導の研究—



「読解力」は豊かな心や確かな学力の基盤になります。主体的に自ら考え、問題解決が図

れる力や態度のことです。すなわち、自分以外の考えに耳を傾け、互いに評価し合い、更によいものを求めようとする能力です。人間関係の希薄化と価値観の多様化が進む社会ではなおさら必要とされる力です。学校においては、各教科・人権・道徳のみならず、日常生活課題の解決においても共有される重要な能力です。

本校では、この読解力の弱さが生徒たちの生活面・学習面の課題につながっていると考えています。その克服の具体策として、「集団づくり」と「授業づくり」を位置付け、学校体制として研究を進めています。 <http://ed.city.daito.osaka.jp/nango-jhs/>



活発な意見交流が互いの考えを深めます



夏の生徒会リーダー研修会（野活センター）

南郷小学校

児童数：634名
校長：松下 佳司

「豊かな心をもった たくましい子」 が育つ学校をめざして



校訓 元気で 仲よく 美しく

創立119年目となる本校は、良き伝統や温かい教育風土の中で、全職員が「チーム南郷」を合言葉に総力を結集し、次に掲げる4つの経営方針のもと、めざす子ども像の具現化に努めています。

- ① すべての子どもの学びを支える授業づくり
- ② 子どもにとっての居場所のある学級集団づくり
- ③ 気持ちのそろった教職員集団づくり
- ④ 双方向的な家庭・地域との連携

「自ら考える力を高める」をテーマに国語科の授業研究を推進し、特別支援教育の視点を取り入れICT機器も効果的に活用しながら、学び合う力の育成に取り組んでいます。

<http://ed.city.daito.osaka.jp/nango-es/>

校内研究授業風景



四条中学校

生徒数：372名
校長：渡辺 洋



自分や友だち家族を大切にし地域を支える 四条中生をめざして

本校では学力をつけるために新たな取り組みに挑戦しています。

- ①「漢字道場」(月3回木曜6限100問)
- ②「放課後学習室」「土曜学習室」(月2回)
- ③「朝読書」(火曜日以外毎日20分間)
- ④「授業公開週間」(月1回2学期から実施)
- ⑤「学び合い学習メモ」(授業の流れ。単元・時間)
- ⑥「家庭学習の手引き」

集団づくりでは、仲間・授業を大切に作る取り組み、生徒会(菊葉会)による集会・総会の自主運営、新クラブ創設、部活動活性化、地域伝統文化活動参加を重点に、誰にでもあいさつできる四条中生をめざして頑張っています。

HPでは「いこま」(学校通信)「進路通信」「生指だより」「月行事」等を発信しています。今後は「保健だより」もアップします。<http://ed.city.daito.osaka.jp/sijo-jhs/>



四条南小学校

児童数：447名
校長：植松 徳延



未来を切り拓く四南っ子

豊かな自分づくりと
共に学び合う子どもの育成

本校は、昭和52年に四条小学校から分離、創立されました。以来34年、来年度は四条小学校と統合し、新「四条小学校」として新たな一歩を踏み出します。本校では、次のような特色ある取り組みを行っています。

- ①「学び合う授業づくり」の研究推進
- ②朝の学習(毎日)及びチャレンジ学習(月・木)
- ③宿題忘れ〇週間(各学期)
- ④読書週間(各学期)
- ⑤「あいさつの種・そうじの種・ろうかの種」運動
- ⑥一人ひとりを大切にする人権学習
- ⑦幼・小・中・大学との連携

<http://ed.city.daito.osaka.jp/sijos-es/>



住道北小学校

児童数：418名
校長：稲葉 正治

夢をもつ住北の子



つよい子
かしこい子
よい子
を育てる

地域の皆さまの支援に支えられ、創立121年を迎えました。心豊かに生きぬくたくましい子を育成するため、学ぶ力づくり、心づくり、生きる力づくりにつとめてまいります。

- 学ぶ力づくり（「学び合う授業づくり」を進め、子どもたちが自分で考え自分の思いを伝え、ひびき合い高め合う学習ができるようにします。）
- 心づくり（朝の始業前の「なかよしタイム」により遊びを通しての仲間づくりをすすめます。あいさつ、靴箱・机と椅子の整頓、無言清掃と思いやりの心、よい生活習慣づくりをします。）
- 生きる力づくり（いろいろな学校生活の場で、自分の苦手なことに挑戦し自分の課題を克服した喜びを味わえるようにねばり強く努力する態度づくりをします。） <http://ed.city.daito.osaka.jp/sumin-es/>



挨拶運動



なかよしタイム

住道南小学校

児童数：604名
校長：池田 英史

個性を伸ばし主体性を引き出し たくましく生きる児童の育成



創立から60年を迎え、気持ちを新たにし一人ひとりの子どもたちが、輝きを失わない

ように「豊かな子」「考える子」「強い子」の子ども像を柱にし、教育活動を進めています。具体的には、下記のとおりです。

- ①笑顔で明るく元気に、あいさつできる子
- ②早寝・早起き・朝ごはんの推進
- ③基礎・基本の学力の定着
- ④「学び合う授業づくり」の研究推進
- ⑤お互いが高め合い、認め合い、励まし合いのできる集団づくり
- ⑥不登校対策の充実（不登校ゼロを目標に）



なかよし交流会

また保護者・地域に信頼される学校づくりをめざし、連携の充実を図っています。その一つの方策として、「はなまる連絡帳」により学校の取り組みや児童の様子を毎日発信しています。 <http://ed.city.daito.osaka.jp/sumis-es/>